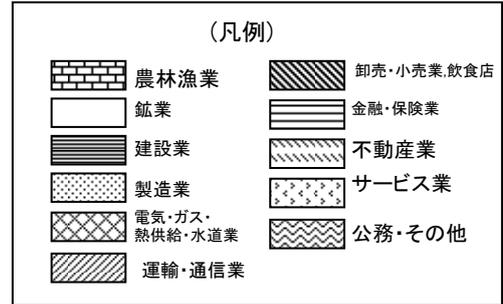
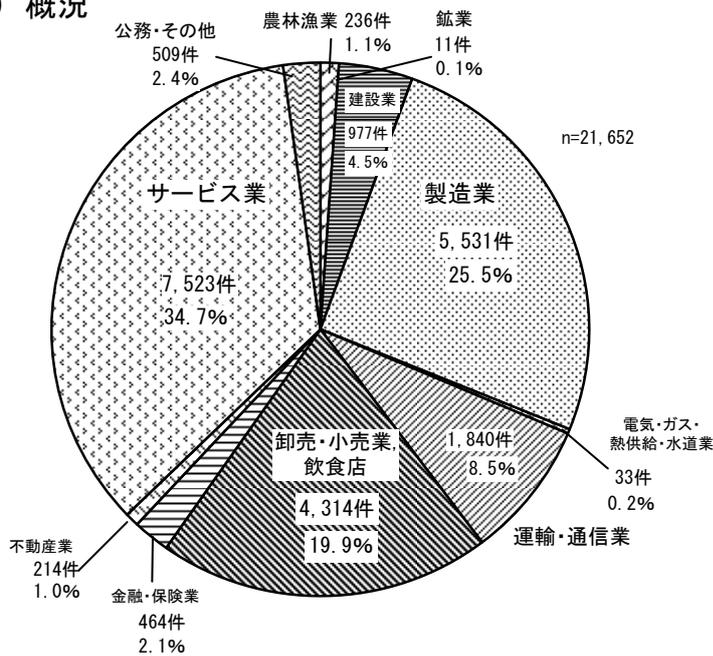
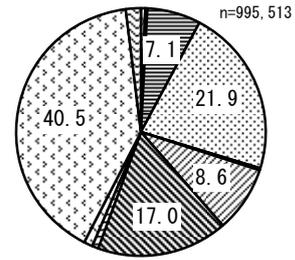


3. 産業別の就職状況 (平成18年4~9月)

(1) 概況



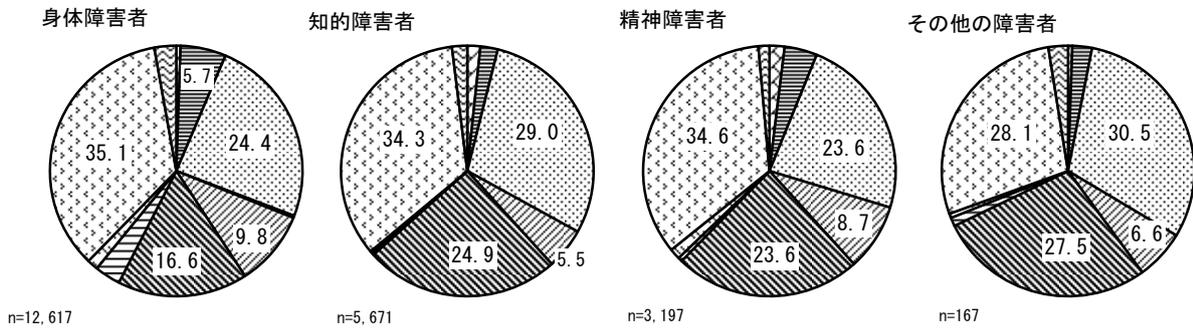
(参考) 産業別の就職状況(障害者を含む全数)
(平成18年度上半期)



※ 数値は就職件数及び産業別構成比。

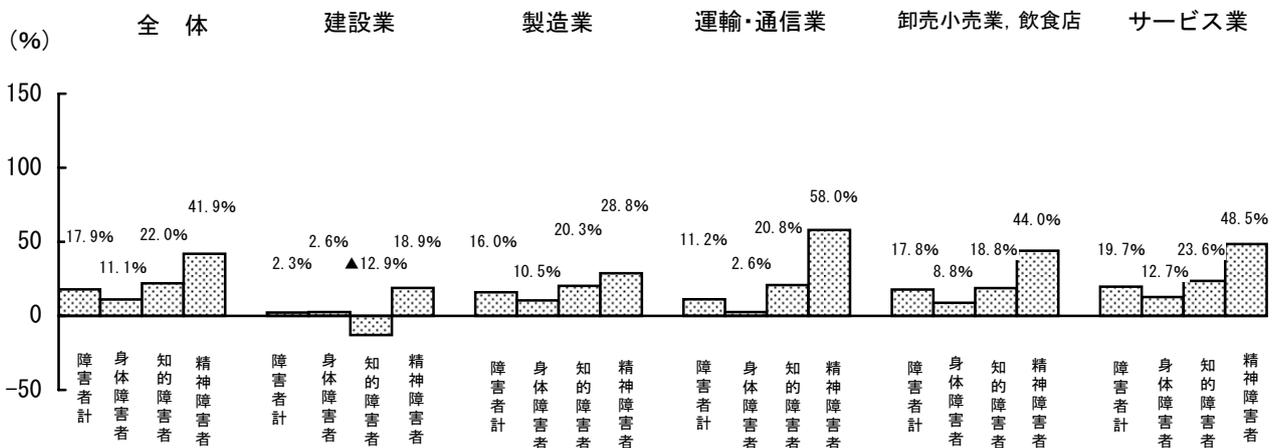
※ 数値は産業別構成比(%).ただし、5%以上の産業についてのみ記載。

(2) 障害種別の状況



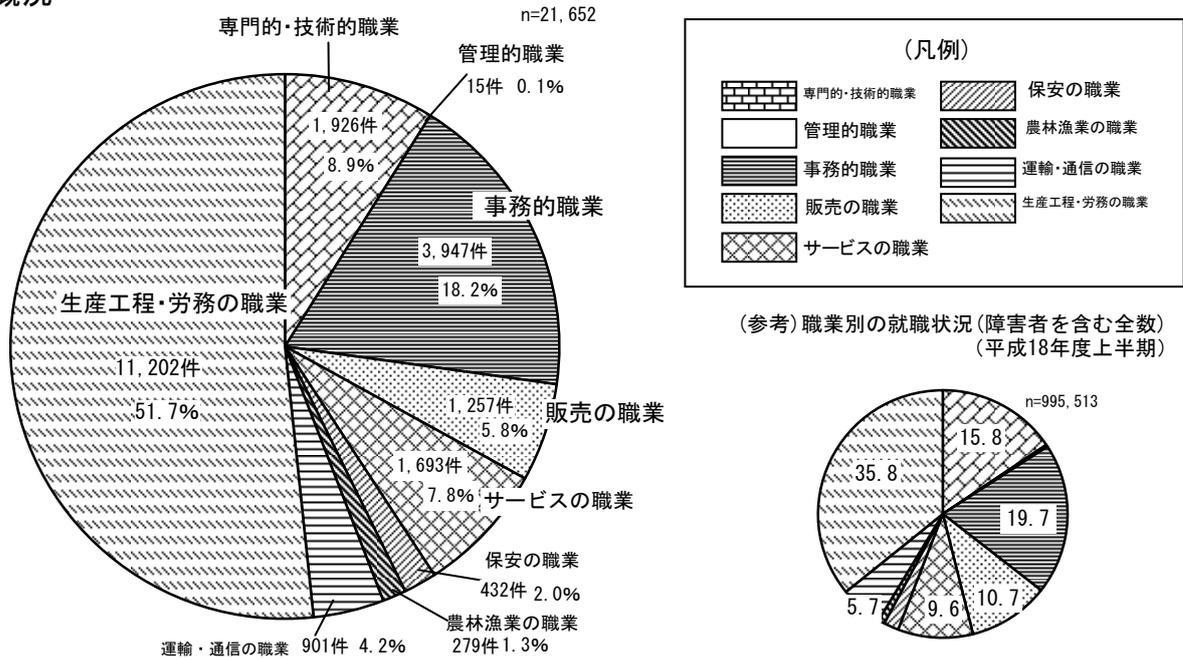
※ 数値は産業別構成比(%).ただし、5%以上の産業についてのみ記載。

(3) 主要な産業の就職件数の対前年同期増減比

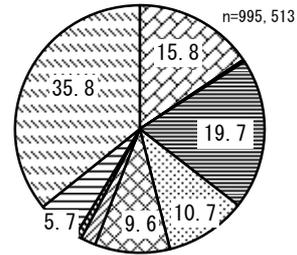


4. 職業別の就職状況 (平成18年4~9月)

(1) 概況



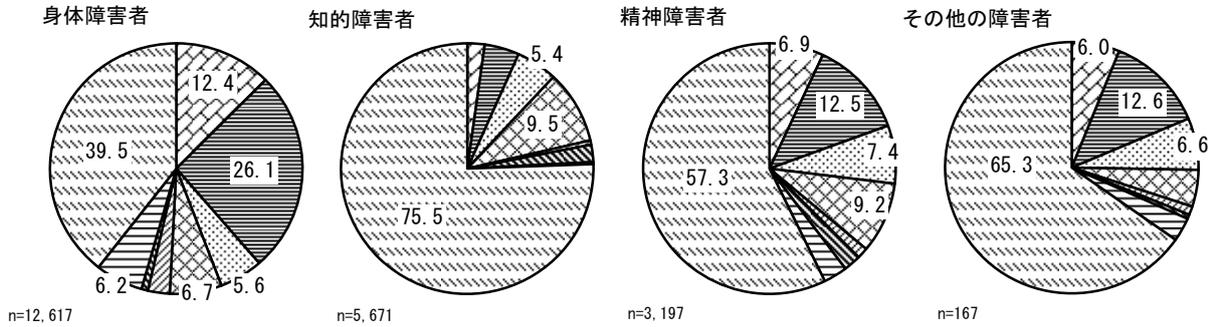
(参考) 職業別の就職状況 (障害者を含む全数) (平成18年度上半期)



※ 数値は就職件数及び職業別構成比。

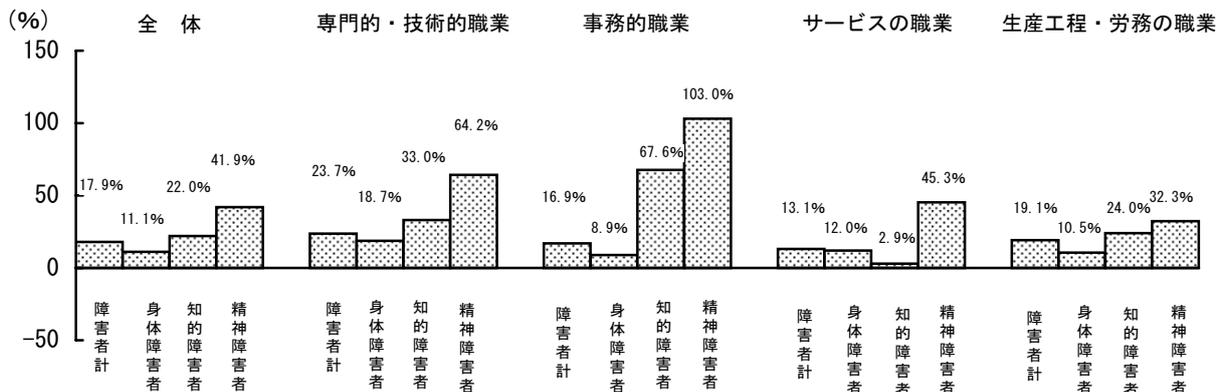
※ 数値は職業別構成比 (%)。ただし、5%以上の職業についてのみ記載。

(2) 障害種別の状況

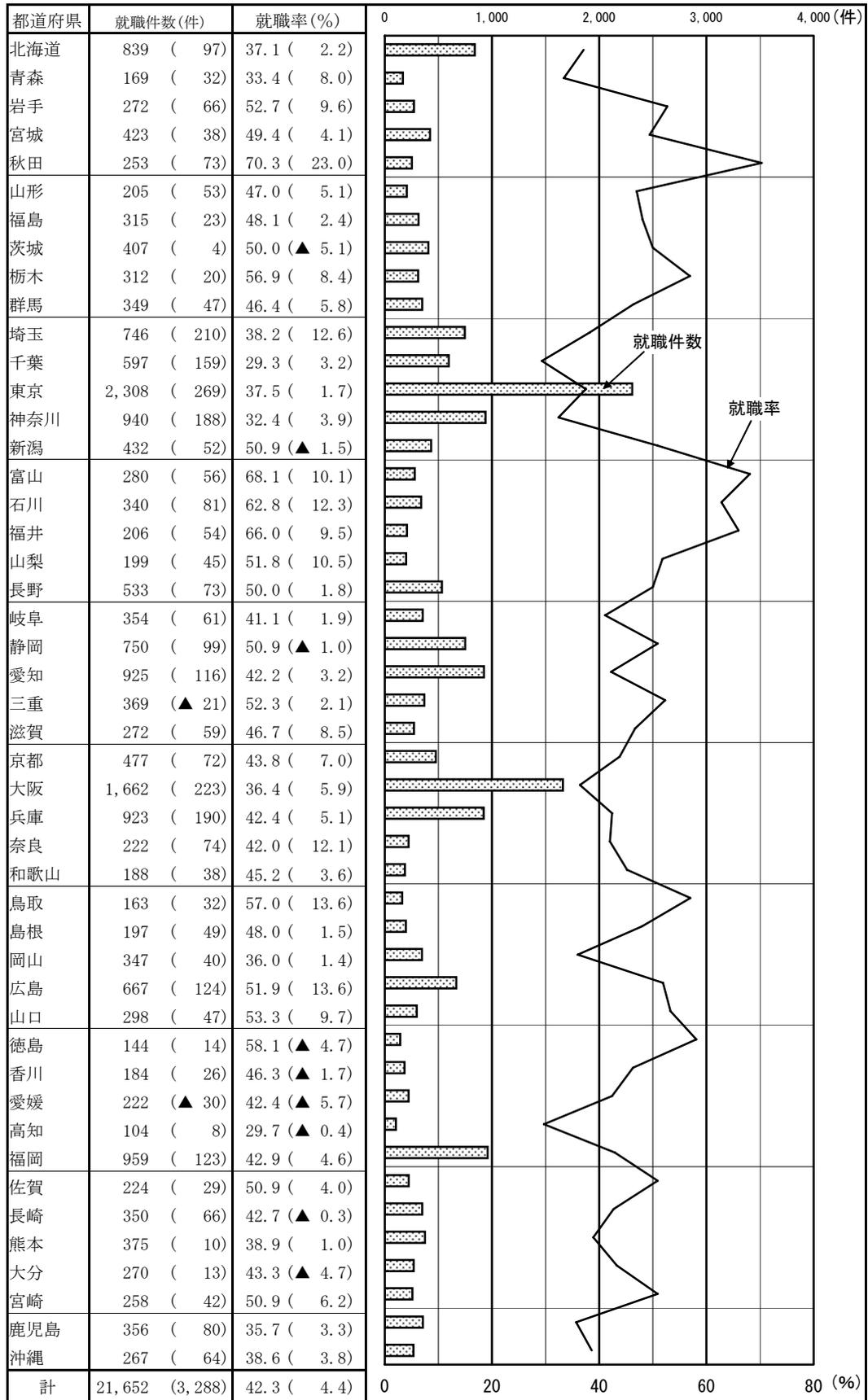


※ 数値は職業別構成比 (%)。ただし、5%以上の職業についてのみ記載。

(3) 主要な職業の就職件数の対前年同期増減比



5. 都道府県別の就職状況(平成18年4~9月)



※ ()は、対前年度差

【参 考】 就職件数の増加の要因について（労働局より聴取した内容）

- ① 景気の改善傾向により一般求人が増加しているが、これに伴い、障害者を対象とした求人や、一般求人の中で障害者が応募しやすい求人も増えている状況がみられる。
- ② 障害者の職業紹介に当たっては、予約相談によりきめ細かな対応を行っているほか、同行紹介（*）を行うことにより、面接の際に求職者のアピールや企業に対する理解促進等を支援する取組を行っている。
（* 職業紹介の1つの形で、企業との面接の際に、ハローワーク職員が求職者に同行するもの）
- ③ 様々な雇用支援策を積極的に活用することにより就職件数が増加した。トライアル雇用やジョブコーチ支援が企業にとって障害者雇用の効果的な支援メニューになっている。 【別添1，2参照】
- ④ 障害者就業・生活支援センターの支援担当者と連携して、同行紹介等の支援をきめ細かく実施していることが就職の促進につながっている。 【別添3参照】
- ⑤ 障害者雇用率未達成企業に対する指導の強化により、障害者雇用に関する企業側の意識が高まっており、地方の支店・営業所等も含め、障害者を対象とした求人の提出につながり、就職件数が増加した。 【別添4参照】
- ⑥ 障害者自立支援法の施行の動きの中で、地域の福祉施設等との情報交換や雇用に係る情報提供を行うなどにより、これら福祉施設等と連携体制が構築されてきている。これにより、福祉施設等と連携して求職者の把握や就職支援を行っていることが就職件数の増加につながっている。

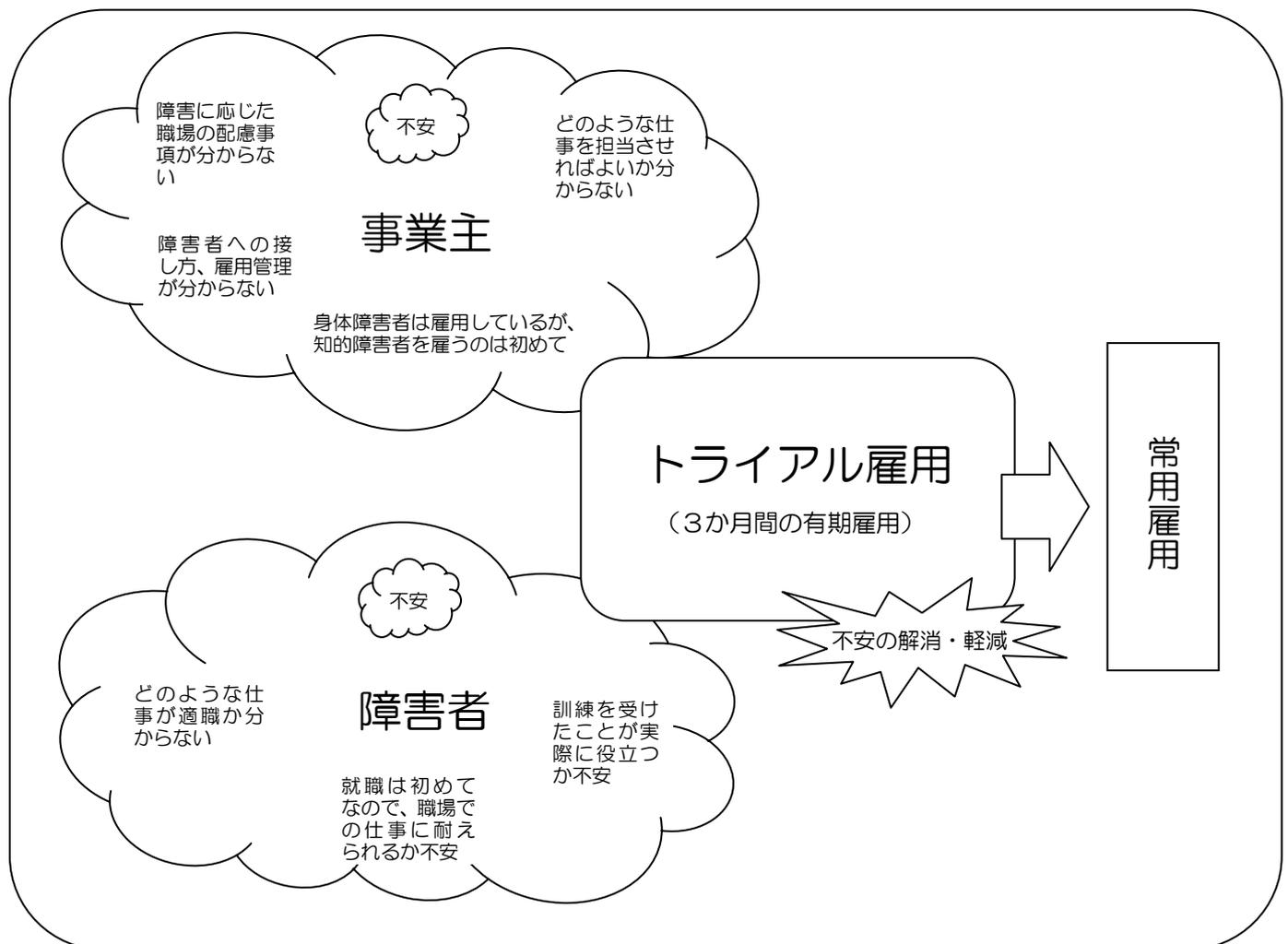
「トライアル雇用」による障害者雇用のきっかけづくり
 ～障害者試行雇用事業～

障害者雇用の取組が遅れている事業所では、障害者雇用の経験が乏しいために、障害者に合った職域開発、雇用管理等のノウハウがなく、障害者雇用に取り組む意欲があっても雇い入れることに躊躇する面もあります。

また、障害者の側でも、これまでの雇用就労経験が乏しいために、「どのような職種が向いているかが分からない」、「仕事に耐えられるだろうか」といった不安があります。

このため、障害者を短期の試行雇用（トライアル雇用）の形で受け入れることにより、事業主の障害者雇用のきっかけをつくり、一般雇用への移行を促進することを目指します。

- 期 間 3か月間を限度（ハローワークの職業紹介により、事業主と対象障害者との間で有期雇用契約を締結）
- 奨励金 事業主に対し、トライアル雇用者1人につき、月5万円を支給
- 実施数 6,000人（平成18年度）
- 実 績 開始者数5,954人、常用雇用移行率82.0%（平成17年度）



職場適応援助者（ジョブコーチ）による支援について

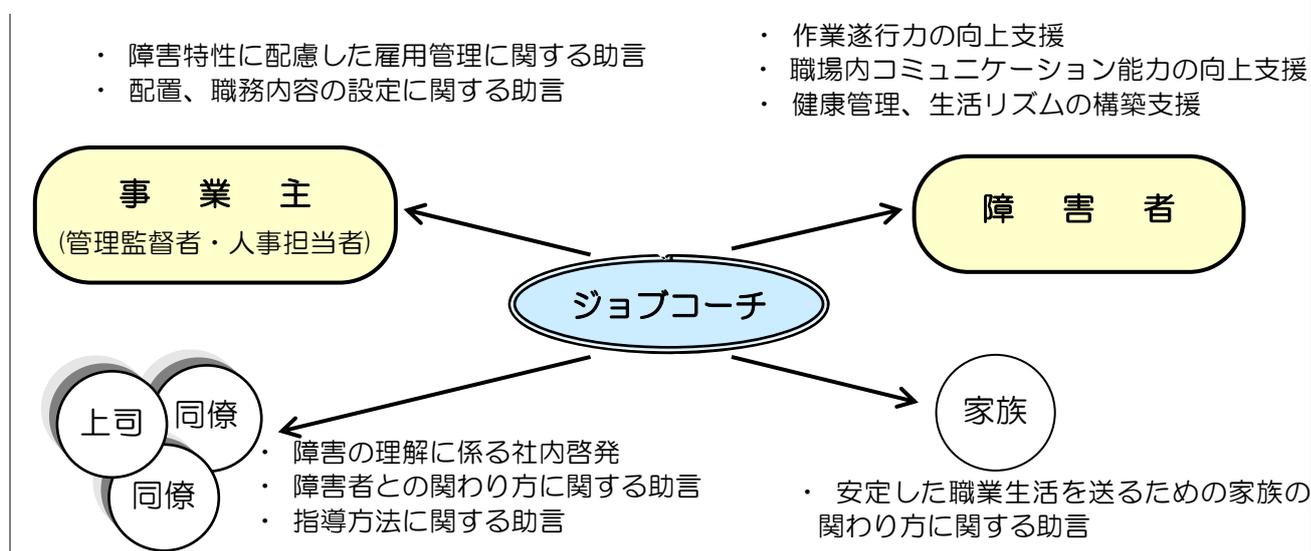
知的障害者、精神障害者等の職場適応を容易にするため、職場にジョブコーチを派遣し、きめ細かな人的支援を行う。

地域障害者職業センターにおいてジョブコーチを配置して支援を実施するとともに、就労支援ノウハウを有する社会福祉法人等や事業主が自らジョブコーチを配置し、ジョブコーチ助成金を活用して支援を実施。

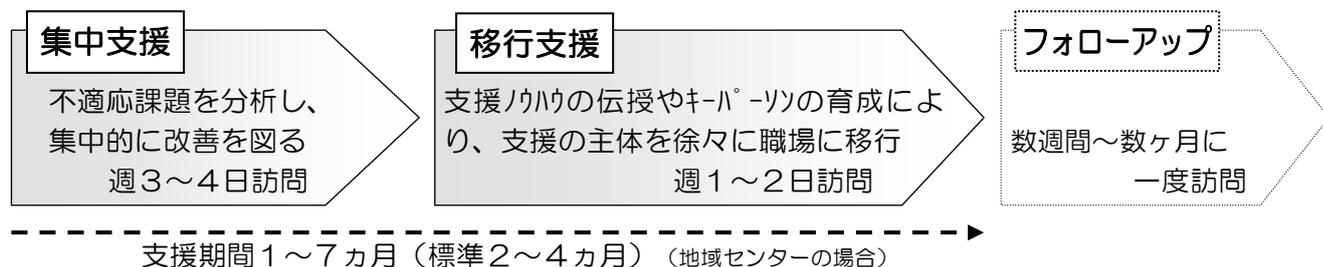
◎ 支援の契機

- ・ 就職時（雇用前又は雇入れと同時に支援を開始）
- ・ 職場環境の変化等により職場適応上の問題が生じたとき

◎ 支援内容



◎ 標準的な支援の流れ



◎ ジョブコーチ配置数（平成18年9月現在）

計793人	地域センターのジョブコーチ	304人
	第1号ジョブコーチ（福祉施設型）	469人
	第2号ジョブコーチ（事業所型）	20人

◎ 支援実績（平成17年度、地域センター）

支援対象者数 3,050人、職場定着率（支援終了後6ヵ月） 83.6%